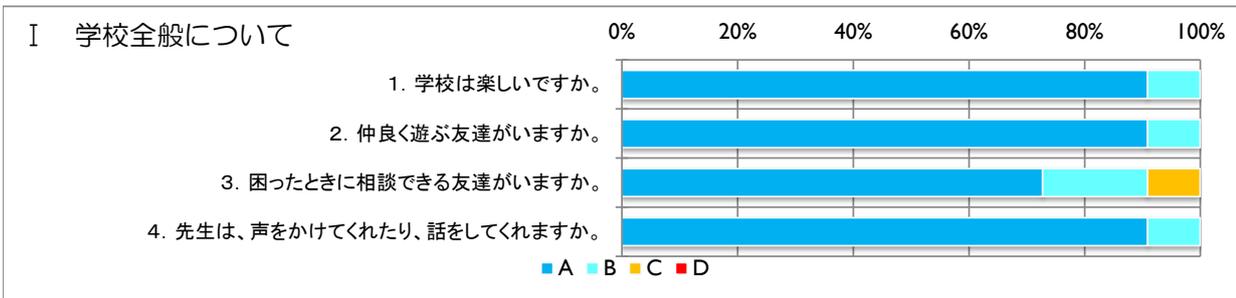


令和2度 丹波小学校 学校生活アンケート（児童）の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 11名回答
 評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

I 学校全般について

質問内容	A	B	C	D	評価
1. 学校は楽しいですか。	10	1	0	0	3.9
2. 仲良く遊ぶ友達がいますか。	10	1	0	0	3.9
3. 困ったときに相談できる友達がいますか。	8	2	1	0	3.6
4. 先生は、声をかけてくれたり、話をしてくれますか。	10	1	0	0	3.9



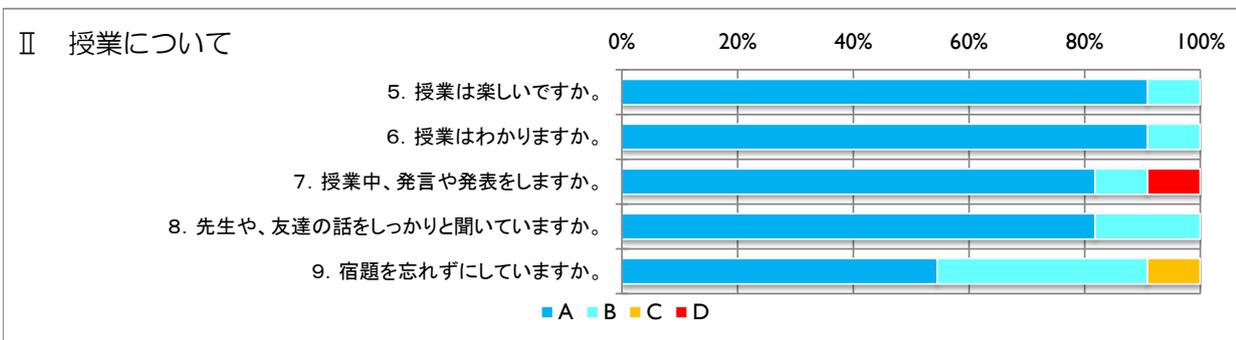
○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

学校生活全般については、どの項目も高い結果であるといえる。1. の学校は楽しいか、2. 仲良く遊ぶ友達がいますか、4. の先生との関係については、とても高い評価であり、ほぼ良好な状態であるといえる。3. の「困ったときに相談ができる友達がいますか。」という質問に対して、他の3項目より低い評価ではあるが3.6となっている。児童同士のつながりである「絆づくり」がより一層広げ、深められるように、各学級における学級活動や日常的な休み時間の遊び、さらには運動会などの大きな行事等への取組を通して、子ども同士の「絆づくり」を支援していきたいと思う。3学期においても、これらを継続し、一人ひとりに対して、よりきめ細かな指導に力を入れていきたいと考える。

3.8

II 授業について

質問内容	A	B	C	D	評価
5. 授業は楽しいですか。	10	1	0	0	3.9
6. 授業はわかりますか。	10	1	0	0	3.9
7. 授業中、発言や発表をしますか。	9	1	0	1	3.6
8. 先生や、友達の話をしっかりと聞いていますか。	9	2	0	0	3.8
9. 宿題を忘れずにしていますか。	6	4	1	0	3.5



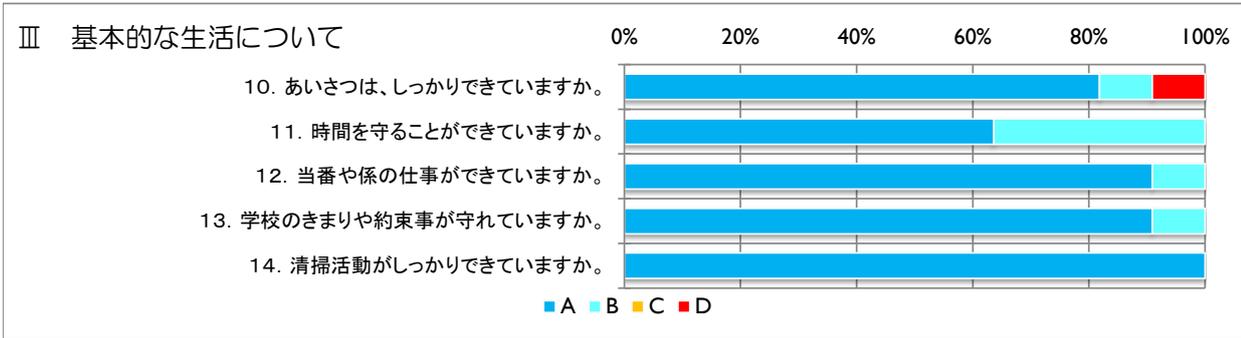
○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

授業についても、すべての項目で高い結果である。ほとんどの児童が授業については肯定的な回答をしている。3学期も、個に応じた指導方法の工夫・改善に今まで以上に努め、基礎・基本を確実に定着させることに取り組んでいきたい。さらに、「体験的な学習」や「言語活動を重視した学習」を意識した授業改善を行うことで、「わかる」「できる」といった学習場面が多くなるようにしたいと考える。7. 授業中、発言や発表について課題が見られたため、自信をもたせたり、何でも話せる場づくりなどもする中で、発言や発表に意欲的に取り組ませたい。また、9. の宿題への取組については、評価が3.5で、これからも児童の実態に即した家庭学習の一層の推進を図っていきたい。

3.7

Ⅲ 基本的な生活について

質問内容	A	B	C	D	評価
10. あいさつは、しっかりできていますか。	9	1	0	1	3.6
11. 時間を守ることができていますか。	7	4	0	0	3.6
12. 当番や係の仕事ができていますか。	10	1	0	0	3.9
13. 学校のきまりや約束事が守られていますか。	10	1	0	0	3.9
14. 清掃活動がしっかりできていますか。	11	0	0	0	4.0

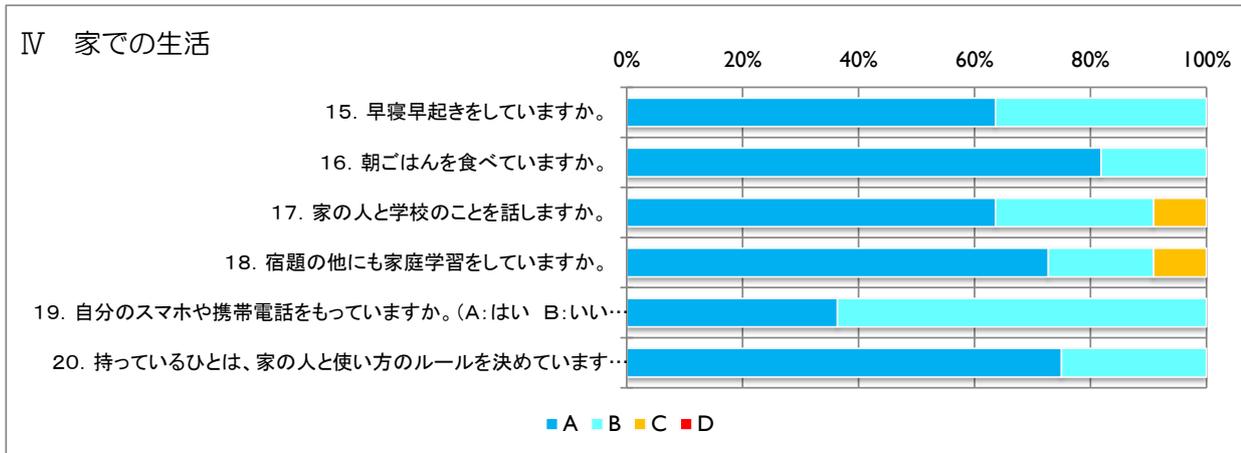


○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

<p>基本的な生活についても、すべての項目で高い評価である。10. あいさつについては、高い評価ではあるものの、今後も継続した指導をしていきたい。14. 清掃活動の項目は特に評価が高く、全員が清掃活動に前向きによく取り組んでいる。逆に、11. の時間を守るについては、全体的には守れているものの評価が3.5となっている。全校での活動や学級活動において、集団の目標やきまりを設定し、相互に協力し合ってよりよい人間関係を築き、充実した学校生活が実現できるよう集団活動を進めていきたい。</p>	3.8
--	-----

Ⅳ 家での生活

質問内容	A	B	C	D	評価
15. 早寝早起きをしていますか。	7	4	0	0	3.6
16. 朝ごはんを食べていますか。	9	2	0	0	3.8
17. 家の人と学校のことを話しますか。	7	3	1	0	3.5
18. 宿題の他にも家庭学習をしていますか。	8	2	1	0	3.6
19. 自分のスマホや携帯電話をもっていますか。（A：はい B：いいえ）	4	7			
20. 持っているひとは、家の人と使い方のルールを決めていますか。（A：はい B：いいえ）	3	1			



○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

<p>家庭での生活についても、どの項目も高い評価である。しかしながら、17. 家の人と学校のことを話しますかについては、評価が3.5で多少低くなっている。18. 家庭学習と同様、家庭との連携を一層深めていきたい。家庭学習の習慣化が大切であるため、宿題については、継続して指導していきたいと考える。また、宿題以外の家庭学習においても、家庭と連携し、協力をお願いしていきたい。19. 20. の携帯、スマホに関する質問に対しては、キッズ携帯も含めてではあるが、37%4名の児童が持っていると回答している。これからも、家でのルールの決め方や使い方についても情報提供を増やしていきたいと考える。</p>	3.7
---	-----